

さんきちさま

令和元年 霜月
第8号 行所
白根三吉神社
福島県伊達市梁川町白根字中倉82
電話 (024) 577-1738
FAX (024) 577-2134



『嘉辰令月』

宮司 古 積 義 永



本年は、五月一日の踐祚改元奉告祭に始まりました御大典の儀式によりまして、日本の素晴らしい伝統が受け継がれ、第百二十六代の天皇陛下が御即位されました、喜びの年です。世界に誇れる慶事であります。我々はこのことをありがたく受け止め、日本のために精進して参りたいと思います。しかしながら、十月には台風十九号が福島県や宮城県にも大きな被害をもたらしました。未だに元の暮らしに戻れない方々がたくさんいらっしゃいます。神社と致しましても出来る限りのお手伝いをさせていただきます。先ずは、陛下と共に日本の安寧と世界の平和そして崇敬者の皆様のご多幸を、日々お祈りしております。

嘉辰令月 歛無極

萬歳千秋樂未央

(かしんれいげつかんむきよく)

ばんざいせんしゅうらくびよう)

訳 めでたい日にめでたい月

喜びは尽きることが無い

万年も千年も楽しみは続く
を、神様に感謝致します。

和漢朗詠集

歳神様をお迎えしましょう

新しい歳を迎えるに当たり、歳神様をお祀りいたしましょう。
伊勢の神宮のお札の初穂料改定が行われた為、**歳神様一組三千三百円**でお頒ち致します。

一組（伊勢神宮のお札、歳神様、白根三吉神社のお札）

ご希望の方は、白根三吉神社までご連絡下さい。

※ただし宮城県では、歳神様一組三千五百円です。

【今年お身内に不幸があった方】

四十九日を過ぎた方は、通年通り歳神様をお迎え致します。よう。（お迎えされない方は来年一年間、お祝い事やにぎやかな席に参加できないこととなります。）

・四十九日を過ぎた方・・・年末にお迎え出来ます。

・四十九日を過ぎてない方・・・四十九日を過ぎてから、小正月や節分などの節目にお迎え出来ます。

なお、親戚の方が亡くなられた場合は、お葬式を出したお家でなければ、通常のおまつりをして問題ありません。

ご不明な点は遠慮なくお問い合わせ下さい。

御大典奉祝 秋季例祭

十一月七日午後五時より秋季例祭を斎行し、御大典を寿ぎ皇室の弥栄と国家の安寧、崇敬者の皆様のご多幸を御祈念申し上げます。



御大典奉祝記念 手ぬぐいの頒布

天皇陛下の御即位を寿ぎ、記念の手ぬぐいを作成致しました

青海波の模様を基に、「奉祝 天皇陛下御即位」「嘉辰令月 萬歳千秋」の文字が施されています。

青海波は、広い海がもたらす恩恵を感じさせる柄で、無限に広がる波の文様に未来永劫へと続くしあわせへの願いと、人々の平安な暮らしへの願いが込められた縁起の良い柄です。

この御大典を国民こぞで祝いましょう!!

《御大典奉祝手拭い》



(初穂料 一千円)

白根三吉神社

崇敬費の納入のお願い

新しい御代を迎え、白根三吉神社では、崇敬者の皆様に様々な情報を発信しながら開運のお手伝いをしていくために、**本年より「家族ずつ」**、崇敬費の納入をお願いする運びとなりましたので、ご理解下さいますようお願い致します。

● 六月末の「夏越の大祓い」に、ご住所、ご氏名を御神前で御奉読申し上げ、生命力を強め、厄難消除と、開運招福をご祈願致します。

● その際お祓い致しました「茅の輪守り」をお送りいたします。

● 年末には暦や新年の案内を送付いたします。

納入金 三千円

納入法 同封の郵便振替用紙をご利用になるか、神社に直接お持ち下さいますようお願い致します。



「折祷は一族ずつ行ないますので、必ず**ご予約**をお願い致します。
(電話) 024-577-1738
(携帯電話) 090-1462-6827

◆ 一年の初めにお祓いを受け、無事平穏を祈願いたしましょう。

※本年、大將軍は**西**に回座しております。（令和四年の節分までは南）

※一月一日より節分までに生まれた方は前年になります。

令和 2 年	
大正10年生まれ	
昭和 5 年生まれ	
昭和14年生まれ	
昭和23年生まれ	
昭和32年生まれ	
昭和41年生まれ	
昭和50年生まれ	
昭和59年生まれ	
平成 5 年生まれ	
平成14年生まれ	
平成23年生まれ	

左記の生まれ年の男女の方は、八方が塞り、どの方角からもさわりがあります。



令和 2 年	
病 門	鬼 門
大正13年生まれ	昭和 2 年生まれ
昭和 8 年生まれ	昭和11年生まれ
昭和17年生まれ	昭和20年生まれ
昭和26年生まれ	昭和29年生まれ
昭和35年生まれ	昭和38年生まれ
昭和44年生まれ	昭和47年生まれ
昭和53年生まれ	昭和56年生まれ
昭和62年生まれ	平成 2 年生まれ
平成 8 年生まれ	平成11年生まれ
平成17年生まれ	平成20年生まれ
平成26年生まれ	平成29年生まれ

左記の生まれ年の男女は心身に非常に災禍がおこりやすく、八方塞り除けと併せて、三大凶と言われているとされます。



令和 2 年

女			男		
19歳	前厄	平成15年生	25歳	前厄	平成 9 年生
	本厄	平成14年生		本厄	平成 8 年生
	後厄	平成13年生		後厄	平成 7 年生
33歳	前厄	平成元年生	42歳	前厄	昭和55年生
	本厄	昭和63年生		本厄	昭和54年生
	後厄	昭和62年生		後厄	昭和53年生
61歳	前厄	昭和36年生	61歳※	前厄	昭和36年生
	本厄	昭和35年生		本厄	昭和35年生
	後厄	昭和34年生		後厄	昭和34年生

人生の節目に当たり、左記の年とその前後は注意が必要です。



秘法・星祭り(六三除け)の

ご案内

最新の医療を用いても少しも効果がないという病気は、古来より六三にかかっているといわれ、人体の六三の何れかに難病となつて現れます。六三にかかっているか否かを知るには、病気にかかった年齢(数え年)を九で割り、余りの数を左図に当てはめて判断します。割り切れたときは九とし、九歳以下の子供は、その年を当てはめます。六三に当たる場所と具合が悪い場所が一致するときは、神社で六三除けのお祓いをします。



厄落とし絵馬は、初穂料千円にてお頒ちしております。

※一般的には数えの61歳を厄歳としていますが、県北地方では、男女とも数えの62歳を年直しとして、お祓いを受ける習慣があります。